（分収林特別措置法施行規則の一部改正）

第四十二条　分収林特別措置法施行規則（昭和五十八年農林水産省令第三十九号）の一部を次のように改正する。

別記様式第一号中「㊞」を削り、備考１を削り、備考２を備考１とし、備考３から備考14までを一ずつ繰り上げる。

別記様式第二号及び別記様式第三号中「㊞」を削り、備考１を削り、備考２を備考とする。

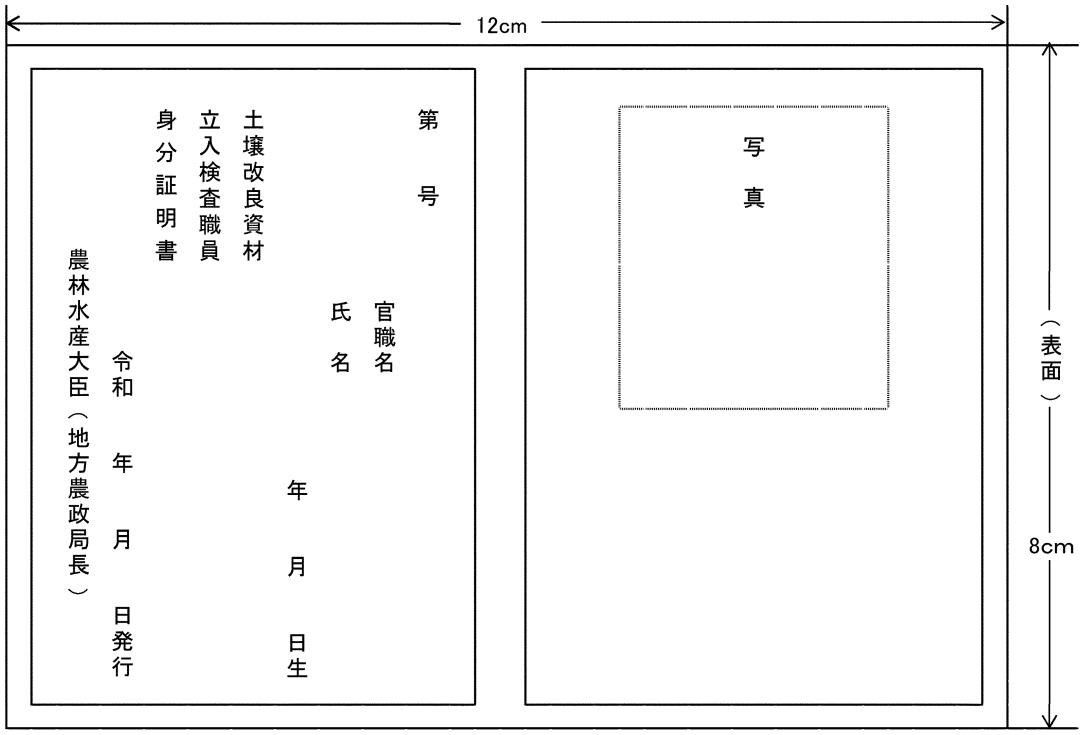
（地力増進法施行規則の一部改正）

第四十三条　地力増進法施行規則（昭和五十九年農林水産省令第三十五号）の一部を次のように改正する。

別記様式第一号及び別記様式第二号を次のように改める。

別記

様式第一号（第五条関係）



（裏面）

地力増進法抜すい

（報告及び立入検査）

第十六条　農林水産大臣は、この法律の施行に必要な限度において、製造業者若しくは販売業者から報告を徴し、又はその職員に、これらの者の工場、事業場、店舗、営業所、事務所若しくは倉庫に立ち入り、土壌改良資材、その原料、帳簿、書類その他の物件を検査させることができる。

2　前項の規定により立入検査をする職員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係人に提示しなければならない。

3　第一項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解釈してはならない。

第二十三条　第十六条第一項の規定による報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は同項若しくは第十七条第一項の規定による検査を拒み、妨げ、若しくは忌避した者は、十万円以下の罰金に処する。